

科目名	沖縄方言Ⅰ				英文表記	Okinawan DialectⅠ		平成26年3月		
科目コード	1011									
教員名:又吉 元亮 技術職員名:							修正			
対象学科／専攻コース					学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全学科					1年	選	履修	1単位	講義	後期
科目目標	①沖縄方言会話、②語彙の拡充、③台詞理解、④日常の挨拶、⑤方言で自己の考えを述べる									
総合評価	期末テスト(50%)の他に講義中に発せられる小質問(50%)による評価									
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)					達成度目標の評価方法			目標割合	
	①	沖縄方言の特徴を発音中心に考察して理解する				⇒	方言辞典により発音と意味を確認し、練習して発表させて評価			30%
	②	語彙を豊富にする				⇒	台本による対話例を使って発表させて評価			30%
	③	日常会話の簡単な台本を自分で作成する力をつける				⇒	自作した台本を使用して学生同士で会話させて評価			40%
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4						
		◎								
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合										
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック			
評価項目		70	30	0	0	100				
基礎的理解	①②③	50	30			80				
応用力(実践・専門・融合)	①②③	20				20				
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	③					0				
主体的・継続的学修意欲						0				
授業概要、方針、履修上の注意	①授業概要 イ・方言単語を豊富にする。 ロ・方言で話す時の雰囲気や体得する。 ハ・方言を聞く能力を養う。 ニ・大勢の前で話す方言。 ホ・禁句の数々。 ②方針 沖縄方言は地域差が大きいため標準的に首里方言に拠る。 ③方言の背景を学ぶ									
教科書・教材	毎回2ページ～4ページのプリントの講師自作テキストを作成して配布する。 (他にも参考図書を探す場合のキーワード: 国立国語研究所編 沖縄語辞典)									

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1		2			
2		2			
3		2			
4		2			
5		2			
6		2			
7		2			
8	前期中間試験(行事予定で過変更可)	2			
9		2			
10		2			
11		2			
12		2			
13		2			
14		2			
15		2			
期末	期末試験	[2]			
16	方言の挨拶 (1)	2	簡単な挨拶		
17	方言の挨拶 (2)	2	朝昼晩の挨拶		
18	方言の対話練習 (1)	2	話しかける言葉		
19	同上 (2)	2	話題を広げる会話		
20	独り言の練習	2	自分のことを語る		
21	込み入った対話の練習	2	会話のやりとり		
22	同上 (2)	2	同上の反復		
23	同上 (3)	2	同上		
24	聴衆に話す練習 (1)	2	会合の司会の言葉		
25	聴衆に話す練習 (2)	2	同上の反復		
26	敬語を練習する (1)	2	敬語はどうすべきかⅠ		
27	同上 (2)	2	敬語はどうすべきかⅡ		
28	語彙の拡充 (1)	2	単語の勉強		
29	同上 (2)	2	同上		
30	同上 (3)	2	同上		
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
① 自作会話台本の作成レポート				各2時間×30回	
② 各自持ち寄った会話台本で会話				各5時間×2回	
③ DVDなどの資料で聴取練習					
備考欄					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述)					